



ももの実

玉北中 校長だより 66

「始まるよ。」

作成日 令和8年8月29日(土)



きれいになってスタートだ。

夏休み最後の土曜日である8月29日の午前7時より、第1回『玉北ボランティア』が行われました。大人（県議会議員・小学校の校長先生・地域・保護者の方・本校の先生）約75名と本校生徒約240名が薄曇りの天候の中、校内の落ち葉取りや草抜き等の作業に取り組みました。昨年度よりも少しだけ長くなった作業時間はあっという間に終わり、2学期を迎えるにふさわしい学習環境の整美がで



きました。ありがたいことに今回は草刈り機を持参された地域の方が数人いらっしやり、校舎南側のオレンジロード付近が短い時間で大変きれいになりました。

今後とも本校に地域の方をより多く招き、多様な教育活動にご参加いただき、地域と学校、あるいは地域同士の交流につながればと思います。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

今回は、玉島テレビの取材を受けており、当日の夕方にはその様子が放映されました。局の方からの質問（活動の感想や2学期の抱負）にハキハキと応えている姿が見られました。

2学期のスタート。

9月1日(火)、2学期が始まりました。始業式での私の話です。

1学期の終業式で私は、「これができた」という達成感が感じられる休みにしましょうとお話ししました。暑い中部活動の練習に汗を流した人、自分の課題や未来に本気で向き合い勉強に打ち込んだ人、家族・親戚や友達との時間大切にしたり人…それぞれが充実した日々を過ごしたことと思います。2学期がスタートします。具体的な夢や目標を確認し、それらの達成度を何度も振り返りながら過ごしてほしいと思います。2学期は、他学年や地域とつながる行事や挑戦の機会が多くあります。それらを通して大きく成長できる学期、これからの自分を本気で考える学期、たくましさ育てる学期にしてほしいと思います。全校では10月に体育会があります。学年の垣根を越えて団結することができる中学生らしい勢いが感じられる行事にしてほしいと思います。互いに励ましながら勝利をめざすことで、集団の絆をより強固なものにしていきましょう。

各学年度独自の取り組みも本格化します。例えば1年生では、『玉島調べ』が予定されています。自分たちが住む地域の歴史や文化、災害（防災）の実際について探究の目で見つめなおし、郷土の一員としての自覚と誇りを高めてください。2年生の『チャレンジ・ワーク』では、実社会で働く大人たちの中で、あいさつやマナー、責任感を学びます。社会人として、そして一歩大人の人間へと成長してくれることを期待しています。3年生は、進路選択の時期を控えています。どこで学ぶか・働くかがとても気になるころですが、自分の未来と本気で向き合い、これからどう生きたいかについて真剣に考え、その実現に向けて努力を重ねてほしいと思います。

部活動では新チームで挑む新人戦、仲間と息を合わせて感動を創り出す吹奏楽部のマーチング、校内では生徒会役員選挙などの挑戦の場が待っています。行事や日々の学校生活の中では、思い通りにいかないことが多くあるでしょう。そんな時こそ皆さんのたくましさ試され、そして鍛えられるのだと思います。失敗を恐れず仲間と支え合って挑戦をする経験が皆さんを大きく成長させてくれると信じています。

最後になりましたが、粘り強く努力を重ねる力とあくなき探求心をもって、大きく成長できる実り多き学期となることを願っています。

